

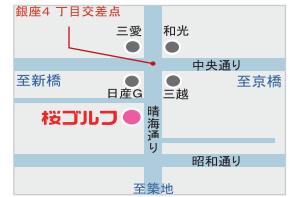


株式会社 桜ゴルフ
東京都中央区銀座5-9-1 銀座コティビル3階
(銀座4丁目交差点より1分)

銀座本店 伊勢丹新宿店 そごう千葉店

【お問い合わせは】

0120-83-5021
本社営業部 03-3572-8511
伊勢丹新宿店 03-3358-9181
http://www.sakuragolf.co.jp



18年相場順調に滑り出す
今年も年明け早々から注文が殺到し、買いが先行する活況を呈する市場となりました。1月の注文数は買いが売りの15%増しという状態で旺盛な入会意欲が感じられます。名門の二級品が買い人気を集めた昨年に続きこの1月も名門をはじめ準名門・中堅などに幅広い買い注文が入りました。このため第3週には高価格帯が値上がりし、以降も続伸しています。その結果、1月の平均相場



草分けとしての使命を
佐川 八重子

1月の価格帯別相場推移

※名変料等除く(%)

価格帯/期間	12月	1週	2週	3週	4週	月間
1000万円以上	0.7	0.0	0.0	1.3	0.0	1.3
500万円以上	0.6	0.0	0.1	0.3	0.3	0.7
300万円以上	▲0.4	0.0	0.0	0.6	0.6	1.1
150万円以上	▲0.1	0.0	0.1	0.7	0.3	1.1
70万円以上	▲2.1	0.0	▲0.7	0.3	▲0.1	▲0.5
70万円未満	▲0.1	0.0	0.3	0.4	0.3	1.0
平均	0.1	0.0	0.0	0.8	0.2	0.9

※1月末平均価格91.2万円(関東圏547コース)

は0.9%の上昇となりました。一方売り気配については、法人の買い替え需要で不要コースの処分や個人の年会費の負担による処分など売り物件が出ることを考えられます。しかしながら今年も良好な景気環境を背景に法人個人の積極的な買いに支えられて安定した上昇相場が展開されることが予測されます。18年は銘柄選別の二極化を鮮明にしつつも、順調に滑り出したといつていいでしょう。

そのような状況から、入会諸費用を含めて総額で500万円を超えるコースへの買い注文がトップ10、トップ20ともに、全体の半数を占めたのが注目されます。個人も従来多くみられた100万円の予算を150万円程度まで増額してワンランク上の良質なコースを

トップ人気の半数占める
高価コース
下表は昨年、当社が受けた買い注文の上位トップ50(56銘柄)です。トップ3は、1位が80万円というリーズナブルな価格で募集した上野原(山梨)、2位が男子プロトーナメントの三井住友VISA太平洋マスターズでおなじみの太平洋(17コース共通)、3位が都心から1時間で行けるサラリーマンに人気の立川国際(東京)でした。

昨年は株高や企業の好業績から法人の買いが戻り、多摩、本厚木、高坂、日高、横浜などの名門や準名門コースがトップ50に登場しました。

17年の買い注文トップ50 (正会員)

(含名変料等)

順位	149万円以下	順位	150万円以上	順位	300万円以上	順位	500万円以上	順位	1000万円以上
1	上野原	3	立川国際	2	太平洋	4	多摩	9	横濱
27	チェックメイト	7	レインボー	5	高坂	5	本厚木	15	桜ヶ丘
27	鎌倉	13	総武	8	日高	9	平塚富士見	15	磯武戸
27	さいたま梨花	20	富士小山	12	東松山	9	袖ヶ浦(共)	15	磯武戸
33	熊谷	20	東京国際	12	狭山	9	府中	24	相模原
33	山田クラブ21	27	日本川	13	狭山	15	厚木	24	相模原
37	大宮国際	33	清南	13	中谷	15	千代田	27	箱根
37	浦和	37	高麗	13	成田	15	八王子	33	小鷹
42	高根	42	野倉	13	長藤	20	飯	42	金井
42	富士	42	日	42	竹谷	24		42	之
42	穴戸ヒルズ	42	光	42	洗	42		42	鷹
42	唐沢(共)	42		42	龍ヶ				

求める動きが目立ちました。また、昨年に入会諸費用を減額した富士小山や、数年前に減額を実施した立川国際、東松山が高い人気を得たのも特徴の一つといえます。この買い注文トップ50は選別の二極化の中で「勝ち組」となるコースの特徴を示唆しているのではないのでしょうか。